

平成29年度 事業計画書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日まで)

I 事業の概要

日本糖尿病財団が平成29年度に実施する事業の概要は次のとおりである。

公1 公益目的事業

1. 糖尿病に関する調査研究に対する助成

糖尿病及び糖尿病合併症の成因、病態、診断並びに治療に関する基礎的、臨床的研究に対する財団独自の助成を行うと共に、企業との共同企画による研究助成を推進する。

2. 糖尿病に関する学術集会並びに組織的な総合研究に対する助成

3. 糖尿病に関する正しい知識の普及・啓発活動に対する助成

東日本地区並びに西日本地区における糖尿病予防キャンペーン活動を助成し、糖尿病に関する正しい知識の普及・啓発を推進する。啓発用の小冊子、出版物を発行する。

4. 糖尿病に関する国際交流活動に対する助成

公2 公益目的事業

「2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験介入後の追跡研究 J-DOIT3」の実施

II 事業の内容

公1 公益目的事業

1. 糖尿病に関する調査研究に対する助成

ア 糖尿病に関する基礎から臨床研究まで幅広い研究への助成 (別添1)

イ 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)・日本イーライリリー(株)との共同企画による研究助成 (別添2)

ウ 日本イーライリリー(株)との共同企画による研究助成 (別添3)

エ コストコホールセールジャパン(株)との共同企画による研究助成 (別添4)

2. 糖尿病に関する学術集会並びに組織的な総合研究に対する助成 (別添5・別添6)

3. 糖尿病に関する正しい知識の普及・啓発活動に対する助成

(1) 当財団独自の糖尿病予防キャンペーンのための講演会

平成29年度は、東日本地区で開催する。

日時 平成29年11月18日(土)

場所 富山県内(未定)

世話人 富山大学附属病院 代謝・内分泌内科 教授 戸邊一之

(2) 日本糖尿病協会と共催による糖尿病予防キャンペーンのための講演会

日 時 平成 29 年 10 月 15 日 (日)

場 所 甲賀市信楽町「陶芸の森」

世話人 大津赤十字病院 副院長 岡本元純

4. 糖尿病に関する国際交流活動に対する助成

国際交流活動の一環として、国内外の研究者による合同研修やシンポジウムを企業との共同企画により実施する為の助成を行うことを検討する。

その他、当財団および当財団が行う事業についての認知度を高め、公益目的事業の推進の為の活動を幅広く行う。

公2 公益目的事業

「2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験介入後の追跡研究 J-DOIT3」の実施

近年の患者数の増大から糖尿病対策は政策的な優先度の高い課題である。厚生労働省は、政策的な糖尿病対策に直結するエビデンスを創出するため、アウトカムと研究方法の骨子を事前に定めた上で平成 17 年度から 3 課題からなる「糖尿病予防のための戦略研究」を実施した。本研究は 3 課題のうち課題 3 (J-DOIT3) を継承するものである。

本研究では、高血圧または脂質代謝異常を有する 45 歳以上 70 歳未満の糖尿病患者を対象とし、被験者を強化療法群と従来治療群にランダム化に割り付ける。強化療法群では血糖、血圧、脂質に対して従来から厳格な目標を設定した治療を行い、従来のガイドラインに沿った治療を実施する従来治療群と比較して、大血管障害の進展を 30%抑制できるかを検討する。これにより糖尿病の重篤な合併症抑制のための有効な介入方法を検証することができ、生命予後に直結し、高額な医療費を必要とする大血管合併症の予防につなげることができる。

全国の 81 施設が参加しており、平成 18 年 6 月より被験者登録を開始、両群で 2542 人の被験者が登録され研究が進んでいる。主要評価項目の発生状況から、平成 28 年 3 月末までに目標である 250 イベントに達するものと予測されたため、試験治療を平成 27 年度末で終了した。海外では研究期間内で認められなかった大血管合併症の抑制効果がその後の長期観察で認められたことなどから、大血管合併症に関する研究には十分な観察期間が必要であることが近年明らかになってきている。

そこで平成 28 年度から 5 年間の予定で介入終了後の追跡研究を開始し、具体的には年 1 回、血糖値・血圧・脂質・体重に加え、治療内容や主要評価項目・副次評価項目の有無について調査を継続している。

公益財団法人日本糖尿病財団研究助成

平成 29 年度応募要項

1 助成対象課題

糖尿病の基礎的ならびに臨床的問題に関する国内で行われる研究。

2 助成金交付対象者・応募資格

- ・前項に掲げた研究に意欲的に従事する研究者。
- ・昨年度、当財団から助成を受けている方及び本年度の同時募集研究助成の重複応募は不可とする。
- ・昨年度、同一研究室から同様のテーマでの助成を受けている場合、応募は不可とする。
- ・所属する施設長の推薦を受けていること。

3 推薦者

推薦者は施設長(学長・学部長・病院長・研究所長)とし、1 施設、1 推薦者から原則として 1 件とする。

4 研究助成金

1 件 100 万円以内とし、5 件程度を予定。

5 応募方法

当財団ホームページより申請書をダウンロードし、A3 用紙に両面印刷して 1 枚にまとめ、原本及びコピー 10 部を当財団に送付する。

6 応募締切日

平成 29 年 8 月末日 必着

7 選考方法

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。

8 採否の通知

平成 29 年 10 月末日までに応募者及び推薦者に採否を通知する。

9 研究助成金の交付

平成 29 年 11 月中旬に交付する。

10 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその他研究の推進に必要な費用とする。

11 研究期間

平成 29 年 12 月 1 日から平成 30 年 11 月 30 日までの 1 年間とする。

12 研究成果等の報告

平成 31 年 2 月末日までに、研究報告書及び収支決算報告書を電子媒体にて当財団に提出する。

また、本研究結果の公表に際しては、「公益財団法人日本糖尿病財団」(Japan Diabetes Foundation) の助成による旨を明記するとともに、刊行物に掲載した場合はその写しを当財団に提出する。

13 応募用紙送付先及び連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-11 柏屋ビル南館 7 階

公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局

TEL 03-3815-2050 FAX 03-3815-4954

E-mail:info@j-df.or.jp URL:http://www.j-df.or.jp

第4回 ベーリンガー/リリー糖尿病研究助成 平成29年度応募要項

1 助成対象課題

「糖尿病病態下における臓器保護に関する基礎研究」または「糖尿病病態下における心腎連関に関する基礎研究」に限る。

2 助成金交付対象者・応募資格

以下の条件を満たす者とする。

- 1) 応募締切日の年齢が45歳以下の者。
- 2) 日本国内に在住する研究者。
- 3) 所属する施設長の推薦を受けていること。

但し、昨年度当財団から助成を受けている方及び本年度の同時募集研究助成との重複応募は不可とする。

3 推薦者

推薦者は施設長(学長・学部長・病院長・研究所長)とし、1施設、1推薦者から原則として1件とする。

4 研究助成金

1件 300万円とし、3件以内。

5 応募方法

当財団ホームページより申請書をダウンロードし、A3用紙に両面印刷して1枚にまとめ、原本及びコピー10部を当財団に送付する。

6 応募締切日

平成29年8月末日 必着

7 選考方法

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。

8 採否の通知

平成29年10月末日までに応募者及び推薦者に採否を通知する。

9 研究助成金の交付

平成29年11月中に交付する。

10 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその他研究の推進に必要な費用とする。

11 研究期間

平成29年12月1日から平成30年11月30日までの1年間とする。

12 研究成果等の報告

平成31年2月末日までに、研究報告書及び収支決算報告書を電子媒体にて当財団に提出する。

また、本研究結果の公表に際しては、「公益財団法人日本糖尿病財団」(Japan Diabetes Foundation)の助成による旨を明記するとともに、刊行物に掲載した場合はその写しを当財団に提出する。

当該研究助成プログラムは日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社および日本イーライリリー株式会社との共同企画であり、研究助成金は両社によって拠出されるが、研究助成対象者は日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社または日本イーライリリー株式会社に対する特別な義務は何ら生じない。

13 応募用紙送付先及び連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-11 柏屋ビル南館7階

公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局

TEL 03-3815-2050 FAX 03-3815-4954

E-mail: info@j-df.or.jp URL: http://www.j-df.or.jp

第7回 リリー・インクレチン基礎研究助成（糖尿病領域）

平成29年度応募要項

- 1 助成対象課題
インクレチンに関する基礎的研究(糖尿病領域)で、機序や病態の解明などの革新的なものに限る。
- 2 助成金交付対象者・応募資格
 - (1)応募締切日の年齢が45歳以下の日本人研究者で、研究助成対象は日本国内におけるインクレチンの基礎的研究(ヒトを用いた研究は不可)に限る。
 - (2)昨年度及び今年度において当財団から助成を受けている方及び本年度の同時募集研究助成の重複応募は不可とする。
 - (3)所属する責任者の推薦を受けていること。
- 3 推薦者
推薦者は所属の責任者(施設長・教授・診療部長)とし1推薦者から1名の推薦とする。
- 4 研究助成金
1件 100万円以内とし、8件程度。
- 5 応募方法
当財団ホームページより申請書をダウンロードし、A3用紙に両面印刷して1枚にまとめ、原本及びコピー10部を当財団に送付する。
- 6 応募締切日
平成30年1月10日 必着
- 7 選考方法
当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。
- 8 採否の通知
平成30年2月末日までに応募者及び推薦者に採否を通知する。
- 9 研究助成金の交付
平成30年3月中に交付する。
- 10 研究助成金の使途
研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその他研究の推進に必要な費用とする。
- 11 研究期間
平成30年4月1日から平成31年3月31日までの1年間とする。
- 12 研究成果等の報告
平成31年6月末日までに、研究報告書及び収支決算報告書を電子媒体にて当財団に提出する。
また、本研究結果の公表に際しては、「公益財団法人日本糖尿病財団」(Japan Diabetes Foundation)の助成による旨を明記するとともに、刊行物に掲載した場合はその写しを当財団に提出する。
当該研究助成プログラムは日本イーライリリー株式会社との共同企画であるが、助成交付対象者は、日本イーライリリー株式会社に対する特別な義務は一切生じない。
- 13 応募用紙送付先及び連絡先
〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-11 柏屋ビル南館7階
公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局
TEL 03-3815-2050 FAX 03-3815-4954 E-mail: info@j-df.or.jp URL: http://www.j-df.or.jp

公益財団法人日本糖尿病財団・コストコ研究助成

平成 29 年度応募要項

1 助成対象課題

小児又は若年発症糖尿病(いずれも病型は問わない)に関する基礎的又は臨床的研究。

2 助成金交付対象者・応募資格

前項に掲げた研究に意欲的に従事する研究者で、以下の条件を満たす者とする。

- (1) 日本国内に在住する研究者であること
- (2) 応募時年齢が 45 歳以下であること
- (3) 所属する責任者の推薦を受けていること

* 昨年度及び本年度当財団から助成を受けている方及び本年度の同時募集研究助成の応募は不可とする。

3 推薦者

推薦者は所属の責任者(施設長・教授・診療部長)とし 1 推薦者から 1 名の推薦とする。

4 研究助成金

1 件 100 万円以内とし、5 件以内とする。

5 応募方法

当財団ホームページより申請書をダウンロードし、A3 用紙に両面印刷して 1 枚にまとめ、原本及びコピー 10 部を当財団に送付する。

6 応募締切日

平成 30 年 1 月 10 日 必着

7 選考方法

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。

8 採否の通知

平成 30 年 2 月末日までに応募者及び推薦者に採否を通知する。

9 研究助成金の交付

平成 30 年 3 月中に交付する。

10 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその他研究の推進に必要な費用とする。

11 研究期間

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの 1 年間とする。

11 研究成果等の報告

平成 31 年 6 月末日までに、研究報告書及び収支決算報告書を電子媒体にて当財団に提出する。

また、本研究結果の公表に際しては、「公益財団法人日本糖尿病財団」(Japan Diabetes Foundation) の助成による旨を明記するとともに、刊行物に掲載した場合はその写しを当財団に提出する。

当該研究助成プログラムは、コストコホールセールジャパン株式会社との共同企画であるが、助成交付対象者は、コストコホールセールジャパン株式会社に対する特別な義務は一切生じない。

12 応募用紙送付先及び連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-11 柏屋ビル南館 7 階

公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局

TEL 03-3815-2050 FAX 03-3815-4954

E-mail: info@j-df.or.jp URL: http://www.j-df.or.jp

平成 29 年度 第 1 回

公益財団法人日本糖尿病財団 学術研究集会助成 応募要項

- 1 助成対象学術集会
糖尿病に関する学術集会
- 2 助成金交付対象者
当該学術集会の責任者
- 3 助成希望額
学術集会として必要とする額
- 4 応募方法
所定の申請書により原本及びコピー10部を当財団に送付する。
- 5 応募締切日
平成 29 年 8 月末日 必着
- 6 選考方法
当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。
- 7 採否の通知
平成 29 年 10 月末日までに、応募者に採否を通知する。
- 8 研究助成金の使途
研究助成金の交付対象となる経費は、学術集会に要する費用及び運営費とする。
- 9 研究助成金の交付
採択通知後、責任者からの送金請求に基づき口座振込の方法により交付する。
- 10 研究成果等の報告
責任者は学術集会終了後 6 か月以内に事業報告書および収支報告書を当財団に提出する。
- 11 応募用紙請求・送付先および連絡先
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-11 柏屋ビル南館 7 階
公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局
TEL 03-3815-2050
FAX 03-3815-4954
E-mail: info@j-df.or.jp

平成 29 年度 第 1 回

公益財団法人日本糖尿病財団 総合調査研究助成 応募要項

1 助成対象課題

糖尿病の基礎的ならびに臨床的問題に関する研究及び運営費

2 助成金交付対象者・応募資格

前項に掲げた研究に意欲的に従事する研究者機関・組織

3 研究助成金

組織として必要とする額

4 応募方法

所定の用紙に記入し、原本およびコピー10部を当財団に送付する。

5 応募締切日

平成 29 年 8 月末日 必着

6 選考方法

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定する。

7 採否の通知

平成 29 年 10 月末日までに、応募者に採否を通知する。

8 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用およびその他研究の推進に必要な費用及び運営費とする。

9 研究助成金の交付

採択通知後、責任者からの送金請求に基づき口座振込の方法により交付する。

10 研究成果等の報告

当該事業年度終了後、速やかに研究報告書および収支決算報告書を当財団に提出する。
また、本研究結果の公表に際しては「公益財団法人 日本糖尿病財団」(Japan Diabetes Foundation) の助成による旨を明記すると共に、刊行物に掲載した場合はその写しを当財団に提出する。

11 応募用紙請求・送付先および連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-11 柏屋ビル南館 7 階

公益財団法人 日本糖尿病財団 事務局

TEL 03-3815-2050

FAX 03-3815-4954

E-mail: info@j-df.or.jp